

月日 (校時)	価値内容	教材名
2月10日 (水) 2校時	自分	こころはどこにあるのだろう。
<p>◆教科等との関連</p> <p>○国語科：「心が動いたことを詩に表そう。」 ○道徳科「まわりを見つめて (感動・畏敬の念)」</p> <p>◆てつがくの問い：3年「大切なものって？ (2H)」・「友だちって？ (2H)」・「やくそくってなんだろう？ (3H)」</p> <p>本時のねらい (2/2)</p> <p>○相手の考えを受け止め、自分の考える「こころはどこにあるのだろう」について思考を深める。</p> <p>○思考することを楽しみ、対話を通して「こころはどこにあるのだろう」について自分の考えをもつことができる。</p>		
学習課程	学習活動 (○発問・予想される児童の反応)	留意事項
【導入】	○前時のふり返りをしましょう。 ・わたしは～な時にこころが動いていると感じます。 ・わたしは～にこころがあると思います。	・班の友だちと前時のふり返りをする。
【展開】 課題把握	<p>1 問いの共有。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">「こころはどこにあるのだろう？」</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto;"> <p>【約束】・どんな意見も否定しない (そんなのおかしい、間違いだ等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 理由を伝えたり、友達の意見につなげたりしながら発言できるようにする。 質問や反応をしながら聴き合う。「うんうん」、「なるほど」、「どうしてそう考えるか理由を教えてください」等 </div> <p>◆ゴールは、「こころはどこにあるのだろう」について、自分の考えを原稿用紙に書く。</p> <p>全体対話① (5分)・グループ対話 (10分) 全体対話② (15分)・振り返り (5分)</p> <p>2. 「こころはどこにあるのか」について、自分の考えを伝える。 ○自身が考える「こころはどこにあるのだろう」について発表してください。</p> <p>3. グループで「こころはどこにあるのだろう」について思考を深める。 ○なぜそう考えるのか理由を話し合ひましょう。</p> <p>4. 全体で「こころはどこにあるのだろう」について感じたことや思ったことを伝え合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto;"> <p>◆必要に応じた支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 言葉の意味を問い返し、具体的な内容とつなぎ明確化する。 考えや意見の根拠やそう考える理由を問う。 友だちの意見との関係性を促す。 </div>	<p>・てつがくのねらいである自己の変容がゴールであることのイメージを掴ませる。</p> <p>・サークル対話の形で行う。</p> <p>・教師は、同サークルに入りコーディネートする。</p> <p>・相手の意見や考えに質問したり、感じたことや考えたことを付け加えて話したりするよう伝える。</p> <p>・グループごとにサークルの形にして対話を楽しむ。</p> <p>・もう一度全体でサークルの形にし、思考を深める。</p>
・見通し ・シラバス		
全体対話① (5分)		
グループ対話② (10分)		
全体対話③ (15分)		
【終末】 振り返り (5分)	<p>6 学習したことを振り返る。(原稿用紙 400字)</p> <p>・相手の意見で納得したこと、自分の考えが変わったこと、さらに疑問がわいてきたことなどの視点をもたせる。</p> <p>※補助資料</p>	<p>・一人で考える。</p> <p>・数人に発表させる。</p> <p>・一人一人の思考の流れを確認できるようにする。</p>

時	学習活動
1	「こころはどこにあるのだろう」について自分で考える。
2	「こころはどこにあるのだろう」について対話し、自分の考えを深めたり、広げたりする。

